

厚生労働大臣 殿

筑波大学長
岩崎 洋

筑波大学附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の3の規定に基づき、平成18年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照 (様式第10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照 (様式第11)
- 3 高度の医療に関する研修実績

研修医の人数	55人
--------	-----

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法 → 別紙参照 (様式第12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績 → 別紙参照 (様式第13)
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	243人	125人	368人	看護業務補助	38人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	4人	2人	6人	理学療法士	6人	臨床 衛生検査技師 その他	臨床検査技師 44人
薬剤師	32人	0人	32人	作業療法士	4人		衛生検査技師 0人
保健師	0人	0人	0人	視能訓練士	1人		検査 その他 0人
助産師	22人	0.6人	22.6人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看護師	494人	8.1人	502.1人	臨床工学技士	5人	医療社会事業従事者	4人
准看護師	1人	0人	1人	栄養士	1人	その他の技術員	7人
歯科衛生士	1人	0人	1人	歯科技工士	2人	事務職員	108人
管理栄養士	6人	0.8人	6.8人	診療放射線技師	28人	その他の職員	33人

- (注) 1 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。
 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科及び小児歯科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	672.6人	13.7人	686.3人
1日当たり平均外来患者数	1,298.6人	48.1人	1,346.7人
1日当たり平均調剤数	1,547.5 剤		

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
- 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数（毎日の24時現在の在院患者数の合計）を暦日で除した数を記入すること。
- 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

1 高度先進医療の承認の有無及び取扱い患者数

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・顔面骨又は頭蓋骨の観血的移動術	有・無	人
・培養細胞による先天性代謝異常診断	有・無	人
・溶血性貧血症の病因解析及び遺伝子解析診断法	有・無	人
・経皮的埋め込み電極を用いた機能的電子刺激療法	有・無	人
・人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・無	人
・人工中耳	有・無	人
・実物大臓器立体モデルによる手術計画	有・無	人
・性腺機能不全の早期診断法	有・無	人
・経皮的レーザー椎間板切除術(内視鏡下を含む)	有・無	人
・造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定	有・無	人
・スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法	有・無	人
・血小板膜糖蛋白異常症の病型及び病因診断	有・無	人
・焦点式高エネルギー超音波療法	有・無	人
・オープンMRを用いた腰椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術	有・無	人
・肺腫瘍のCTガイド下気管支鏡検査	有・無	人
・先天性血液凝固異常症の遺伝子診断	有・無	人
・筋緊張性ジストロフィーのDNA診断	有・無	人
・SDI法による抗がん剤感受性試験	有・無	人
・内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術	有・無	人
・栄養障害型表皮水疱症のDNA診断	有・無	人
・家族性アミロイドーシスのDNA診断	有・無	人
・三次元形状解析による顔面の形態的診断	有・無	人
・マス・スペクトロメトリーによる家族性アミロイドーシスの診断	有・無	人
・抗がん剤感受性試験	有・無	人
・子宮頸部前がん病変のHPV-DNA診断	有・無	人
・不整脈疾患における遺伝子診断	有・無	人
・腹腔鏡下肝切除術	有・無	人
・画像支援ナビゲーション手術	有・無	人
・悪性腫瘍に対する粒子線治療	有・無	人
・エキシマレーザーによる治療的角膜切除術	有・無	人
・成長障害のDNA診断	有・無	人
・生体部分肺移植術	有・無	人
・門脈圧亢進症に対する経頸静脈肝内門脈大循環短絡術	有・無	人
・乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術	有・無	人
・悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有・無	人
・腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術	有・無	人
・声帯内自家側頭筋膜移植術	有・無	人
・骨髄細胞移植による血管新生療法	有・無	人
・ミトコンドリア病のDNA診断	有・無	人
・悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	有・無	人
・鏡視下肩峰下控徐圧術	有・無	人

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・神経変性疾患のDNA診断	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・脊髄性筋萎縮症のDNA診断	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・難治性眼疾患に対する羊膜移植術	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・固形がんに対する重粒子線治療	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・カフェイン併用化学療法	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・31 燐-磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・特発性男性不妊症又は性腺機能不全症の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・胎児尿路・羊水腔シャント術	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	0人
・遺伝性コプロポルフィン症のDNA診断	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・固形腫瘍(神経芽腫)のRNA診断	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・重症BCG副反応症例における遺伝子診断	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・自家液体窒素処理骨による骨軟部腫瘍切除後骨欠損の再建	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・脾腫瘍に対する腹腔鏡補助下脾切除術	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・悪性脳腫瘍に対する抗がん剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・高発がん性遺伝性皮膚疾患のDNA診断	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・筋過緊張に対するmuscle afferent block(MAB)治療	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・Q熱診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子診断	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・エキシマレーザー冠動脈形成術	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・活性化Tリンパ球移入療法	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・抗がん剤感受性試験(CD-DST法)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・中枢神経白質形成異常症の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・三次元再構築画像による股関節疾患の診断と治療	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・内視鏡下甲状腺がん手術	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	6人
・骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血幹細胞移植	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・頸椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術(CT透視下法)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	0人
・活性化血小板の検出	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・ケラチン病の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・末梢血幹細胞(CD34陽性細胞に限る。)による血管再生治療	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・末梢血単核球移植による血管再生治療	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・副甲状腺内活性型ビタミンD(アナログ)直接注入療法	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人
・グルタミン受容体自己抗体による自己免疫性神経疾患の診断	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	人

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・腹腔鏡下広汎子宮全摘出術	有・㊟	人
・一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術	有・㊟	人
・自己腫瘍(組織)を用いた活性化自己リンパ球移入療法	㊟・無	1人
・自己腫瘍(組織)及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・㊟	人

高度先進医療の種類(歯科)	承認	取扱い患者数
・インプラント義歯	㊟・無	10人
・顎顔面補綴	㊟・無	1人
・顎関節症の補綴学的治療	有・㊟	人
・歯周組織再生誘導法	有・㊟	人
・接着ブリッジによる欠損補綴並びに動揺歯固定	有・㊟	人
・光学印象採得による陶材歯冠修復法	有・㊟	人
・エックス線透視下非観血的唾石摘出術	有・㊟	人
・レーザー応用による齲蝕除去・スケーリングの無痛療法	有・㊟	人
・顎関節鏡視下レーザー手術併用による円板縫合固定術	有・㊟	人
・顎関節脱臼内視鏡下手術	有・㊟	人
・耳鼻いんこう科領域の機能障害を伴った顎関節症に対する中耳伝音系を指標とした顎位決定法	有・㊟	人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
・高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	有・㊟	人
・自動吻合器を用いた直腸粘膜脱又は内痔核手術(PPH)	有・㊟	人
・画像支援ナビゲーションによる膝靭帯再建手術	有・㊟	人
・凍結保存同種組織を用いた外科治療	有・㊟	人
・強度変調放射線治療	有・㊟	人
・胎児心超音波検査	有・㊟	人
・内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術	有・㊟	人
・画像支援ナビゲーションによる内視鏡下鼻内副鼻腔手術	有・㊟	人
・インプラント義歯	有・㊟	人
・顎顔面補綴	有・㊟	人
・人工中耳	有・㊟	人
・歯周組織再生誘導法	有・㊟	人
・抗がん剤感受性試験	有・㊟	人
・腹腔鏡下肝切除術	有・㊟	人
・生体部分肺移植術	有・㊟	人
・活性化血小板の検出	有・㊟	人
・末梢血幹細胞による血管再生治療	有・㊟	人
・カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	有・㊟	人
・先天性銅代謝異常症の遺伝子診断	有・㊟	人
・超音波骨折治療法	有・㊟	人
・眼底三次元画像解析	有・㊟	人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
・CYP2C19 遺伝子多型検査に基づくテーラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	有・㊟	人
・非生体ドナーから採取された同種骨・靭帯組織の凍結保存	有・㊟	人
・X線 CT 画像診断装置及び手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術	有・㊟	人
・定量的 CT を用いた有限要素法による骨強度予測評価	有・㊟	人

- (注) 1 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。
2 高度先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。
3 先進医療で上の表に掲げているものは、今年度の業務に関する報告の対象ではないが来年度以降の参考のため記入すること。

2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱い患者数	疾患名	取扱い患者数
・ベーチェット病	59人	・モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)	9人
・多発性硬化症	53人	・ウェゲナー肉芽腫症	8人
・重症筋無力症	87人	・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	33人
・全身性エリテマトーデス	321人	・多系統萎縮症	13人
・スモン	0人	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	2人
・再生不良性貧血	29人	・膿疱性乾癬	5人
・サルコイドーシス	63人	・広範脊柱管狭窄症	2人
・筋萎縮性側索硬化症	24人	・原発性胆汁性肝硬変	15人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	151人	・重症急性膵炎	2人
・特発性血小板減少性紫斑病	86人	・特発性大腿骨頭壊死症	28人
・結節性動脈周囲炎	34人	・混合性結合組織病	30人
・潰瘍性大腸炎	107人	・原発性免疫不全症候群	1人
・大動脈炎症候群	31人	・特発性間質性肺炎	10人
・ビュルガー病	19人	・網膜色素変性症	17人
・天疱瘡	25人	・プリオン病	0人
・脊髄小脳変性症	35人	・原発性肺高血圧症	9人
・クローン病	50人	・神経線維腫症	9人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	1人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・悪性関節リウマチ	8人	・バット・キリ(Budd-Chiari)症候群	2人
・パーキンソン病関連疾患	78人	・特発性慢性肺血栓塞栓症(肺高血圧型)	4人
・アミロイドーシス	6人	・ライゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	1人
・後縦靭帯骨化症	31人	・副腎白質ジストロフィー	0人
・ハンチントン病	1人		

(注)「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

3 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	①. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ②. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。		
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	週1回程度		
剖 検 の 状 況	剖検症例数	39例	剖検率 14.6%

(様式第 11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1. 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	診療グループ名	金額	補助元 又は委託元
心臓疾患における自立訓練法を用いた心理学的介入の治療効果の検討	久賀圭祐	循環器内科	50万円	㊦ 科学研究費補助金基盤研究(C) 委
循環器病委託研究事業 「虚血性心疾患を中心とした循環器病疾患とOSAの関連」	武安法之	循環器内科	100万円	㊦ 国立循環器病センター 委
骨髄幹細胞移植による心筋梗塞後リモデリングの制御 課題番号 18790985	榎本佳治	循環器外科	210万円	㊦ 文部科学省 科研費若手研究 委
血管新生療法に血管平滑筋細胞は必要か?	佐藤藤夫 大根田 修 兵藤一行 榎原 謙	循環器外科	240万円	㊦ 文部科学省 科研費基盤(C) 委
TFPI 動員による体外循環中の組織因子阻害はヘパリンに代わる抗凝固戦略となるか?	平松祐司 揚山直英 長澤俊郎 榎原 謙	循環器外科	270万円	㊦ 文部科学省 科研費基盤(B) 委
在宅医の早期参加による在宅緩和医療推進に関する研究	兵頭一之介	消化器内科	130万円	㊦ 厚生労働省 委
スルフォラファン含有食品による消化管がん予防に関するトランスレーショナルリサーチ	谷中昭典	消化器内科(光学医療診療部)	100万円	㊦ 日本学術振興会 科学研究費、基盤(C) 委
難治性疾患克服研究事業「肝内結石症」	正田純一	消化器内科	30万円	㊦ 厚生労働省科学研究費 委

8件

研究課題名	研究者氏名	診療グループ名	金額	補助元 又は委託元
成育医療研究委託費 日常診療の指針「新生児乳児閉塞性黄疸の病因に関する分子的要因と治療法の検討」	正田純一	消化器内科	30万円	補 ⑤ 成育医療研究委託費
NEDO「糖鎖関連分子・糖鎖構造を用いた胆道系悪性腫瘍のバイオマーカーの探索とそれらを応用した新規治療法の開発」	正田純一	消化器内科	210万円	⑥ 経済産業省バイオテクノロジー組合 委
HER2 導入マウスによる胆道発癌、癌進展因子の探索と新規イムノトキシン療法の開発	正田純一	消化器内科	190万円	⑥ 科学研究費補助金 委
漢方製剤生薬成分の胆汁うっ滞に対する胆汁分泌促進と肝保護の新しい効果と分子機構	正田純一	消化器内科	190万円	⑥ 科学研究費補助金 委
インチンコウ湯及びその成分の肝保護作用に関する研究 (CGA18042)	正田純一	消化器内科	140万円	補 ⑤ 産学連携共同研究費 株式会社ツムラ
転写因子 Nrf2 による肝輸送蛋白の発現調節機構の解明と胆汁うっ滞に対する胆汁酸製剤による新しい分子標的治療 (CGA18149)	正田純一	消化器内科	22万円	補 ⑤ 産学連携共同研究費三菱ウエルファーマ
ファイバー改変型癌特異的増殖アデノウイルスによる胆道癌遺伝子治療の実験的有効性	安部井誠人	消化器内科	280万円	⑥ 文部科学省科学研究費、基盤(B) 委

7件

研究課題名	研究者氏名	診療グループ名	金額	補助元 又は委託元
生体用途蛍光色素／ プローブの評価	松井裕史	消化器内科	300万円	補 ⑤ ㈱オリンパス
血小板を用いた新しい重症肝疾患に対する治療法の開発	大河内信弘	消化器外科	410万円	⑤ 文部科学省 委
抗癌治療法評価に有用な高効率肝転移動物モデルの作成	小田竜也	消化器外科	160万円	⑤ 文部科学省 委
受容体を標的にしたリガンドトキシン産生細胞をマイクロカプセル化した新規抗癌治療	小田竜也	消化器外科	430万円	⑤ 文部科学省 委
肝腫瘍臨床試験研究	大河内信弘	消化器外科	15万円	⑤ 放射線医学総合研究所 委
肝不全に対する治療法の開発	大河内信弘	消化器外科	100万円	⑤ TARAプロジェクト 委
凍結乾燥血小板を用いた肝再生促進治療の開発	大河内信弘	消化器外科	300万円	⑤ 産学連携推進プロジェクト 委
転写因子 Nrf2 を標的とした急性肺損傷および肺線維症に対する新たな治療法の開発	石井幸雄	呼吸器内科	350万円	⑤ 日本学術振興会 委
肺空気漏れ量を定量化するための非侵襲的連続モニタリングシステムの開発	酒井光昭	呼吸器外科	25万円	⑤ 学内プロジェクト 委
生理学的多変量データの取得と外科的処置が可能な胸腔内統合監視システムの構築	酒井光昭	呼吸器外科	100万円	⑤ 科学研究費若手B 委

10件

研究課題名	研究者氏名	診療グループ名	金額	補助元 又は委託元
多臓器不全患者に対する持続的血液濾過、エンドトキシン吸着療法の末梢血によるミトコンドリア機能評価および末梢顆粒球に及ぼす効果の検討	山縣邦弘 金子修三	腎臓内科	10万円	⑩ 平成18年度筑波大学学内プロジェクト 委
新規 Maf 群転写因子関連糖尿病性腎症モデルマウスの作製および病態制御における Maf 群転写因子の機能解析	楊 景堯	腎臓内科	30万円	⑩ 平成18年度筑波大学学内プロジェクト 委
マウス半月体形成性腎炎モデルにおけるレトロトランスポゾン抑制効果の検討	清水芳男	腎臓内科	25万円	⑩ 平成18年度筑波大学学内プロジェクト 委
血液透析における生体適合性の向上を目指したラジカル評価システムの開発	平山 暁 白石卓夫 大矢博昭	腎臓内科 他	1,300万円	補 ⑩ 平成18年度筑波大学産学リエゾン研究センター産学連携推進プロジェクト
非侵襲的レドックスイメージングによる高血圧性腎病変解析と酸化制御治療の開発	平山 暁 永瀬宗重 楊 景堯	腎臓内科	22万円	⑩ 平成18-19年度文部科学省科学研究補助金基盤研究(C)一般 委
新規ヒト腎炎モデルマウスの病態解析および Th1/Th2 転写制御による治療の試み	楊 景堯	腎臓内科	130万円	⑩ 科学研究補助金基盤研究(C) 委

6件

研究課題名	研究者氏名	診療グループ名	金額	補助元 又は委託元
糸球体上皮細胞におけるミトコンドリア機能と蛋白漏出・糸球体硬化病変形成機序の検討	山縣邦弘	腎臓内科	170万円	㊤ 科学研究補助金基盤研究(C) 委
抗原提示能に応じた選択的癌細胞療法の開発	赤座英之	腎泌尿器外科	75万円	㊤ TARAプロジェクト 委
前立腺がんのリスク評価と化学予防	赤座英之	腎泌尿器外科	1,620万円	㊤ 文部科学省 委
分子標的薬剤の反応性診断と治療応用:腎細胞癌に対するsorafenibの感受性予測遺伝子群の同定	赤座英之	腎泌尿器外科	350万円	㊤ 文部科学省 委
超音波による高機能エンドスコピック組織弾性イメージングシステムの開発	宮永直人	腎泌尿器外科	80万円	㊤ 日本学術振興会 委
早期浸潤性膀胱がんの予後改善をめざした集学的治療の研究(JCOG study)	赤座英之	腎泌尿器外科	50万円	㊤ 厚生労働省 委
早期前立腺がんにおける根治術後の再発に対する標準的治療法の確立に関する研究(JCOG study)	赤座英之	腎泌尿器外科	30万円	㊤ 厚生労働省 委
メタボリックシンドロームにおけるエネルギー代謝調節因子の探索とその機能解析	山田信博 島野 仁 豊島秀男	内分泌代謝・糖尿病内科	1,222万円	㊤ 文部科学省 委
糖尿病における血管合併症の発症予防と進展抑制に関する研究	山田信博	内分泌代謝・糖尿病内科	5,099.9万円	㊤ 厚生労働省 委

9件

研究課題名	研究者氏名	診療グループ名	金額	補助元 又は委託元
CDKインヒビターp21の脂肪細胞分化、肥大化における役割の検討	島野 仁	内分泌代謝・糖尿病内科	400万円	㊤ 文部科学省 委
新規インスリン抵抗性改善転写因子とエネルギー代謝転写因子ネットワークの解析	島野 仁	内分泌代謝・糖尿病内科	540万円	㊤ 文部科学省 委
組織脂質の質的变化による生活習慣病の改善	島野 仁	内分泌代謝・糖尿病内科	500万円	㊤ 上原記念生命科学財団 委
新規長鎖脂肪酸伸長酵素 Fatty acyl-CoA elongase の生体内における機能ならびに病態への関与	島野 仁	内分泌代謝・糖尿病内科	200万円	㊤ 小野医学研究財団 委
遺伝子改変による有酸素運動下モデルマウス作成と、糖代謝に与える影響についての検討	鈴木浩明	内分泌代謝・糖尿病内科	140万円	㊤ 文部科学省 委
糖尿病腎症における高血糖誘導性エネルギー代謝調節転写因子 SREBP-1 の役割	高橋昭光	内分泌代謝・糖尿病内科	190万円	㊤ 文部科学省 委
新たな診断・治療法開発のための免疫学的手法の開発に関する研究	住田孝之	膠原病リウマチアレルギー内科	4,600万円	㊤ 厚生労働省 委
関節リウマチ治療における新規生物製剤の治療方針の作成及びその検証に関する研究	住田孝之	膠原病リウマチアレルギー内科	150万円	㊤ 厚生労働省 委
関節リウマチの早期診断法の確立及び臨床経過の予測に関する研究	住田孝之	膠原病リウマチアレルギー内科	175万円	㊤ 厚生労働省 委

研究課題名	研究者氏名	診療グループ名	金額	補助元 又は委託元
免疫疾患に対する免疫抑制療法等先端的新規治療法に関する研究	住田孝之	膠原病リウマチアレルギー内科	200万円	⑤ 厚生労働省 委
血管におけるレクチンを介する生体防御システムの解明と創薬への応用	堤 明人	膠原病リウマチアレルギー内科	125万円	⑤ 厚生労働省 委
自己免疫疾患に関する調査研究	伊藤 聡	膠原病リウマチアレルギー内科	130万円	⑤ 厚生労働省 委
リウマチ・アレルギー疾患の治療反応性予測因子の確立及びテーラーメイド治療法の確立に関する研究	伊藤 聡	膠原病リウマチアレルギー内科	200万円	⑤ 厚生労働省 委
強皮症における病因解明と根治的治療法の開発	後藤大輔	膠原病リウマチアレルギー内科	60万円	⑤ 厚生労働省 委
シェーグレン症候群の抗原特異的分子制御	住田孝之	膠原病リウマチアレルギー内科	120万円	⑤ 厚生労働省 委
トリストトラプロリン分子機能、遺伝子発現、遺伝子多型と関節リウマチの病態	堤 明人	膠原病リウマチアレルギー内科	140万円	⑤ 厚生労働省 委
同種NK細胞と抗CD20単クローン抗体rituximab併用による、CD20陽性リンパ腫の新規治療法開発	大越 靖	血液内科	30万円	⑤ 筑波大学学内プロジェクト 委
From the bed to the Bench. ベッドサイドとベンチを繋ぐ一滴の骨髄液	工藤大輔	血液内科	10万円	⑤ 筑波大学学内プロジェクト 委
競技スポーツ選手における多血症の原因特定と血液学的マネージメント	向井陽美	血液内科	100万円	⑤ 日本オリンピック委員会 委

10件